

Team 中中

校長室より 20221018

☆令和4年10月12日（水）～10月14日（金）に、2年生が野外教育活動を実施しました。

天候に恵まれ、2年生生徒の弾ける笑顔や友を励ましあう姿が多く見られる行事となりました。

1日目は、国立信州高遠青少年自然の家に行く前に、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館に寄りました。



かつて空を飛んでいた飛行機やヘリコプター、宇宙開発の展示物等を興味深く見学していました。

夕方には、予定通りに「青少年自然の家」に到着し、クラスごと夕食や入浴を楽しみました。新型コロナウイルス感染症対策として、各ロッジの利用人数を減らしたため、ゆとりをもって過ごすことができました。

2日目は、蓼科山登山を実施しました。午前6時前には起床して、6時30分過ぎには、バスで出発し、蓼科山7合目登山口に向かいました。

登山口で出発式を行い、山岳ガイドのみなさんからあいさつをいただきました。

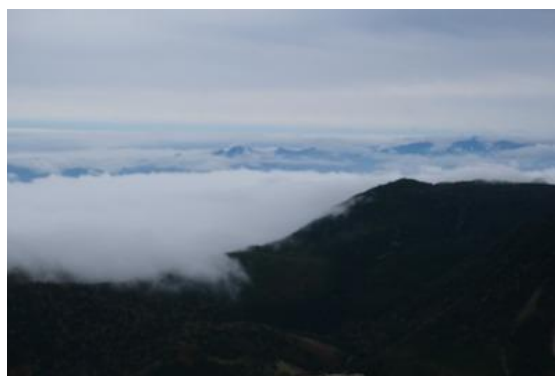


クラスごと、順番に登山を開始しました。はじめは、緩やかな傾斜でしたが、次第に傾斜

が厳しくなりました。それでもがんばって登山を続けていると、標高が上がるにつれ、眼下に雲海が見えてきました。



けわしい岩を登りきると山頂です。山頂では天気に恵まれ、遠くの山々と雲海を眺めることができました。



安全に気を付けながら下山して、登山解散式を行いました。山岳ガイドさんは、山の魅力や登山での中中生のがんばりについて、ていねいに話してくれました。



最終日の3日目は、馬籠宿に寄りました。中山道43番目の宿は、昔の趣が残る宿場町です。生徒たちは、お小遣いを手に、お土産を買ったり食べ歩きをしたりと楽しく過ごしていました。



3日間お世話になった「高遠青少年自然の家」の廊下に、「たかとお」の4文字が文の頭につく標語がありました。

「た」 たのしもう 自然を
「か」 環境に 配慮して
「と」 取り組もう 清掃に
「お」 大きな声で あいさつを

まさに、野外教育活動の目標にぴったりの言葉であり、この目標を達成できた3日間になりました。

「高遠青少年自然の家」の退所式では、「お」の文だけ中中バージョンで、「お」 おかげさまの気持ちで ありがとうと、話しました。

送り出してくれた保護者の皆様・山岳ガイドの方・高遠青少年自然の家の職員・バスの運転手・まわりの同級生・3日間の安定した天気、自分の周りにいる人だけでなく、ものやことにもおかげさまの気持ちで感謝ができると、野外教育活動の成果がより高まると考えたからです。

新型コロナウイルス感染症がまだまだ心配される中ですが、途中で病院にかかることなく、全日程を終えることができました。大変貴重な体験ができた3日間となりました。保護者の皆様、お子さんの送迎や荷物等の準備、本当にありがとうございました。